

Q. ホロホロチョウの<sup>てんてん</sup>点々のもようがきれいで  
すね。なぜ<sup>てんてん</sup>点々のもようなのでしょう？<sup>てき</sup>敵に  
みつきりにくい？

A. ホロホロチョウの<sup>みずたまもよう</sup>水玉模様は、<sup>しんじゅはん</sup>真珠斑と呼  
ばれる<sup>やせいしゅゆらい</sup>野生種由来の<sup>はねいろ</sup>羽色で、<sup>こだい</sup>古代ギリシャ・ロ  
ーマ時代にはすでに<sup>かきん</sup>家禽として<sup>しいく</sup>飼育されていた  
にも関わらず、<sup>いま</sup>未だにこの<sup>しんじゅはん</sup>真珠斑の<sup>けいとう</sup>系統が<sup>たいはん</sup>大半  
を<sup>し</sup>占めています。そして、<sup>いろ</sup>色・<sup>もよう</sup>模様の<sup>やくわり</sup>役割には  
「<sup>どうしゅ</sup>同種の<sup>しきべつ</sup>識別」「<sup>ねつ</sup>熱の<sup>きゅうしゅう</sup>吸収・<sup>はんしゃ</sup>反射」「<sup>けいこく</sup>警告」  
「<sup>ディスプレイ</sup>ディスプレイ」「<sup>カモフラージュ</sup>カモフラージュ」<sup>など</sup>等がありま  
すので、そのため  
に<sup>やくだ</sup>役立っていると  
<sup>おも</sup>思われます。

